

益子図書館だより

第18号

令和6年3月

こんにちは、益子町中央公民館図書室です。今や日本人の10人に6人が花粉症だといわれています。外に遊びに行く気になれないときは、本の世界に心を遠く遊ばせるのもおすすめです。

◇巻頭エッセイ：遠くにありて思うもの◇

さほど詩に興味がなくとも、どこで聞いたものやら、心に残っている詩の1つや2つは誰しもあると思います。室生犀星の「小景異情(その二)」(『日本詩人全集 15』新潮社 他)も多くの人のとってそんな詩の1つでしょう。「ふるさは遠きにありて思ふもの そして悲しく歌ふもの」で始まるこの詩は、ふるさとをなつかしむものかと思いきや、金沢への帰郷から東京に戻る際の決別の気持ちとするのが一般的な解釈のようです。

実際にふるさとを離れている身としても、後者の方が共感できてしまいます。遠く離れているときにはただただ慕わしく、けれども帰れば在りし日との違いに疎外感を覚え、成長できない自分に引け目を感じて身の置き所もなく…。立場を変えて迎える側に立つなら、そんなことは気にせず、ただ帰りを喜ぶのに、おかしなものです。

ふるさとを近寄りがたく感じるときは、本を開いてみます。

そこには、思い出につながる情景があります。

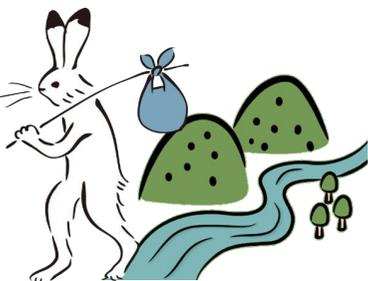
そこには、ふるさとのまだ見ぬ今の姿があります。

そこには、自分が今全力を傾けているものがあります。

そこには、目指す未来の形があります。

過去と未来、この地とかの地の間を本がつかないでく
れる気がするのです。

図書室もまた、この春旅立つ方や帰ってくる方をつな
ぐお手伝いができればと思います。 [八]



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 図書室カレンダー ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

3月

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	1	2	3
4 休	5	6	7	8	9	10
11 休	12	13	14	15	16	17
18 休	19	20 祝	21	22	23	24
25 休	26	27	28	29	30	31

平日(火～金) 朝9時から夜7時まで

4月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8 休	9	10	11	12	13	14
15 休	16	17	18	19	20	21
22 休	23	24	25	26	27	28
29 祝	30 休	1	2	3	4	5

土・日・祝日 朝9時から夕方5時まで

◇図書館トークイベントに参加しよう◇

1月20日(土)、資料展示室でトークイベント「これからの「図書館」の話しよう」を開催しました。

初回となる今回は、図書館の古いイメージである「本が好きの人と勉強をする学生が利用するところ」以外の図書館の姿も知っていただきたいと、変わった取組みを行っている図書館の事例をご紹介しました。そのため、通常の講演と質疑応答にやや近い形となりましたが、後半は参加者にも自由に発言していただきました。



ご意見の中には、子どもや障がいのある方はじめ、いろいろな人の意見が聞きたい、その意見がどのように取り上げられていくのか知りたいといったものが多くありました。それを実現する場として、今後も定期的にトークイベントを実施していく予定です。初回の話の中で、近年図書館に求められる「にぎわい」と「つながり」について、ただ人が集まり、おしゃべりするだけでは不十分という話をいたしました。集まった人々が議論を交わし、地域をよくしていくのが図書館が作り出すべき「にぎわい」であり、いろんな価値観を認め合って目に見える形にしていくのが「つながり」なのだ。このトークイベントは、まさに「にぎわい」と「つながり」を作っていくものです。何かを決めたり、意見を通したりすることはありませんが、たまたま隣り合った人が何を望んでいるか、思い合える場となります。誰かのための図書館ではなく、私たちのための図書館と一緒に作っていきましょう。

★3月23日(土)に第2回図書館トークイベントを予定しています。詳細は最終ページのイベント情報をご確認ください。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 新着図書 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

分類	本のタイトル	書いた人	出版社
大人の本			
栃木	栃木怪談	深澤夜/編著	竹書房
自然科学	パンダを飼ったらいくらかかる？	北澤功/著	日経ナショナルジオグラフィック
芸術	はじめから国宝、なんてないのだ。	小林泰三/著	光文社
小説	シャーロック・ホームズの凱旋	森見登美彦/著	中央公論新社
こどものほん			
えほん	ミニカーたんけんたい	関根知未/作	アリス館
のりもの	人類の夢をかなえた飛行機の本	ヒサクニヒコ/絵・文	子どもの未来社
びじゅつ	おばけの学校であそぼう！	いしかわまりこ/[著]	偕成社
ものがたり	インサイド	佐藤まどか/著	静山社

ほかにもたくさんはいました。

◇またまた変身！図書室の棚◇

今年度だけでもコーナーの新設やリニューアルを重ねてきた図書室の棚が、またまた大きく変わりました。今回のポイントは以下の通りです。

★料理の本を種類別に

「596 料理」の本は生活に密接に関わるだけに、数が多くて探すのも一苦勞です。そこで、「肉料理」「日本料理」など、メインとなる材料や料理の種類ごとに分類し、目的にあわせて探しやすくしました。

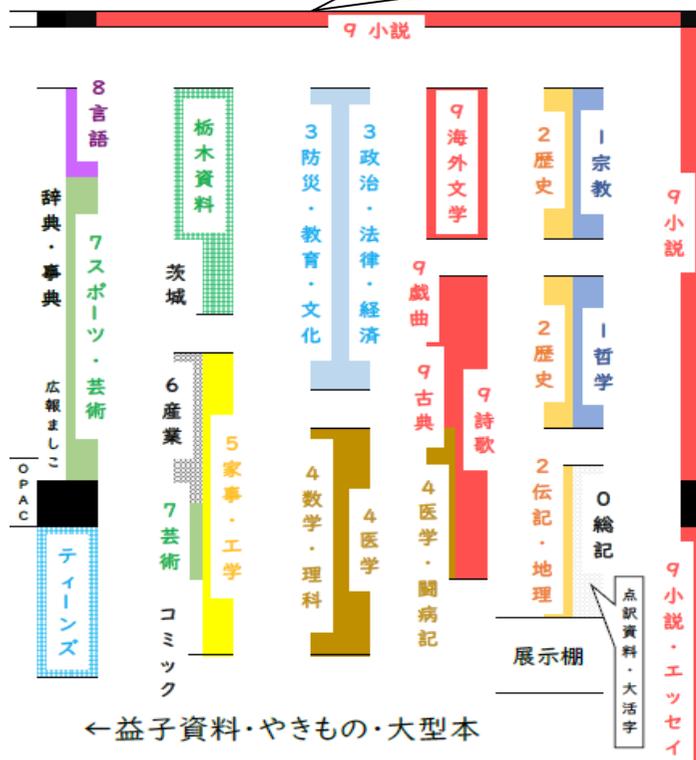


★ティーンズの棚拡張

昨年夏の登場以来、わかりやすくおもしろい本が多いことで中高生のみならず大人にも人気のティーンズ棚。今回はさらなる充実を目指し、スペースを拡張しました。

今回のリニューアルにより、大人向けの棚の変更は一段落となりますが、今後も図書室の棚は進化を続けていきます！

大人向けの棚はこうなりました！



ホームページ一部停止のお知らせ

下記日時はサーバメンテナンスのため、図書室ホームページの検索・予約と利用者ポータルはご利用いただけません。みなさまにはご不便をおかけいたしますが、ご容赦願います。

サーバ停止日時：令和6年4月22日（月） 終日

※作業の進捗状況により時間短縮あり

◆◆ とっくん号 運行スケジュール ◆◆

荒天その他の事情により、移動図書館とっくん号のスケジュールを変更することがあります。最新運行スケジュールは図書室ホームページからご確認ください。



※学校等一般の方に公開していない巡回先は記載していません。

ホームページ <https://library.town.mashiko.tochigi.jp/>

○道の駅ましこ……………3/2（土）・4/6（土） 正午～午後2時

○ましコココハウス………3/23（土）・4/27（土） 午前10時30分～午前11時30分

◆◆◆◆◆ イベント情報 ◆◆◆◆◆

◆とっくん号のおはなし会◆

3月23日（土）・4月27日（土） 午前10時30分～ ましコココハウス

演者：かたつむりの会

◆第2回図書館トークイベント 「本のお話をしよう」編◆

これからつくる新しい益子町の図書館。あなたが思い浮かべるそこには、どんな本が並んでいるでしょうか。本のお話を通して、一緒に新しい図書館の姿を描いていきましょう。

日時：3月23日（土） 午後2時～

場所：中央公民館2階 視聴覚室

定員：20名（申込先着順）

持ち物：「図書館におきたい!」と思う本1～2冊

申込・問合せ先：中央公民館（生涯学習課） TEL0285-72-3101



【お問合せ先】

益子町中央公民館図書室

（益子町生涯学習課）

TEL:0285-72-3101

FAX:0285-72-3110